

資料1-2

事業再生計画と平成26年度決算との比較

損益計算書比較表(要旨)

(単位:百万円)

	①事業再生計画	②決算	比較(②-①)	主要因
営業収益	8,823	8,939	116	-
旅客運輸収入	7,050	7,141	91	輸送人員の増
運輸雑収	1,773	1,798	25	土地物件貸付料の増
営業費	9,885	9,443	△ 441	-
人件費	1,685	1,647	△ 37	時間外手当の減
経費	3,685	3,376	△ 308	修繕費の減
諸税	467	460	△ 6	-
減価償却費	4,047	3,959	△ 88	設備投資の減
営業損失	1,062	504	△ 557	-
営業外収益	6	29	23	車両受託精算金の増
営業外費用	1,800	1,688	△ 111	金利差による支払利息の減
経常損失	2,857	2,164	△ 692	-
特別利益	32,253	32,378	124	パスネットの使用終了によるもの
特別損失	79,352	74,526	△ 4,825	減損損失額の減
税引前当期純損失	49,956	44,312	△ 5,643	-
法人税等	6	6	0	-
当期純損失	49,963	44,319	△ 5,643	-

※表示単位未満を切捨て処理しています。

(参考)一日当たりの輸送人員

(単位:人)

	①事業再生計画	②決算	比較(②-①)
定期	66,472	67,946	1,474
定期外	27,073	27,371	298
合計	93,545	95,317	1,772

※表示単位未満を四捨五入処理しています。